JALグループ整備部門体験入隊(25.4.23~4.25)

1日目

















本校では、4月23日から25日までの3日間、JAL グループ整備部門の新入社員25名の体験入隊 を実施しました。

その目的は、規律と連帯意識の醸成です。

読者の皆さんは航空会社が何故、本校で体験入隊を実施したと思われますか?それは海自艦艇の主力エンジンが、もともとは航空機のエンジンだったものを船舶用に改造したガスタービン機関であり、本校は、主としてそのエンジンに関する教育を実施していることから繋がりができたものです。このページは、体験入隊初日における緊張する新入社員の様子が感じていただけるでしょうか?

2日目







課業整列で「号令調整」(号令を掛ける練習)です。 学生に負けじと大きな声を出しています。 課業整列後の行進訓練(結構なにわか雨でした。)





警備訓練体験です。襟を両手や片手でつかまれた場合の外し方を体験しています。



盾での防御体験です。(ううつ 盾が重い!)





防火訓練体験です。本校のお家芸です。5mもの炎に果敢に立ち向かっていました。 (チームとしての連係プレーが求められます。)

2日目は、体験のピークです。朝の起床から厳しい指導の声が飛び交います。

昨日の筋肉痛のいえる間もなく、次々と訓練体験や体力練成が課されていきます。

防火訓練では、炎の熱さやホース、防火装備の重さ等に圧倒されそうになりながら、 懸命に取り組み、全員が消火することができました。

3日目(最終日)



行進競技(本校学生が行進での斉一性等を競う競技です。)本校職員の整列する前を 堂々と行進していきました!



最後の修了式です。本校校長より「修了証」 が手渡されました。



最後に関係した職員と記念撮影です。



水泳訓練です。温水プールで基本泳法(より楽に泳ぐ方法)について体験しました。



主要な訓練体験が終わり、最後の昼食に笑みが漏れます。

3日目は、これまでの行進訓練の集大成として行進競技に臨みました。「皆で合わせよう! しっかり手を振ろう。」という意識が感じられ、 堂々たる行進をしてくれました。

最後は3日間の体験をやり遂げた満足感と充 実感を満面の笑みで表しながら本校をあとにし ました。

3日間という短い期間ではありましたが、初期の目的であった規律(整理整頓、5分前精神等)や同期の連帯感については、彼らに1つの経験として染み込んでくれたものと大いに期待したいと思います。ご苦労様でした。